

2012年度第1回阪神地区研究会 報告

2012年11月20日作成

日時：2012年8月3日（金） 13：30～16：30

会場：プール学院中学校・高等学校 ラウンジ

テーマ：「大学図書館の生き残り策」

講演「大学図書館の「生き残り策」について」

講師：大串 夏身（昭和女子大学）

【内容概要】

1. 大学図書館のこれから
2. 大学図書館に関わって——関わったときに感じた素朴な疑問；例
3. 図書館に関わって——1,2年目に考えたこと
4. まとめ

講師の経験などに基づいて、図書館や図書館員に不足しがちな事項を一点一点具体例を挙げながら詳しくお話いただいた。学生を社会に送り出す大学という機関の一員としての自覚を持って仕事をする、図書館を活性化し学内で必要とされる部署であらねばならないことなどを、その方策などとともに聞きした。

グループワーク

【内容概要】

講演をふまえて、今後自分・自分たちに、あるいは図書館で、何ができるか・何をすべきか、グループで話し合い、発表した。各館での効果のある取り組みを紹介しあったり、あまり効果のなかったものに関してその理由を考えたりした。教員との連携が重要との声も多かった。何よりも自館を外の目線で見直し今後を考えられたこと、図書館員としての使命を再認識できたことが大きな成果だっただろう。

参加校：38校

参加人数：46名

以上